

# 2022年きらめきの里鯖江委員会活動レポート

## ■ 地域福祉活動

記入者：杉江

### 【取り組んだこと】

- ・小黒町児童館利用の小学校低学年を対象に食育企画を開催し、きらめきの里の入居者も数名参加されました。
- ・地域のスーパーマーケットの従業員に対して認知症サポーター養成講座を実施しました。
- ・地域の児童館やコンビニに寄付することを目的にエコバックや雑巾を利用者にも協力してもらいながら作成しました。

### 【成果】

- ・コロナ禍でありながらも感染対策を徹底し、地域児童と施設入居者の方が安心して交流できる場の提供ができた。
- ・小黒町児童館さまだけでなく小黒町区長さまとも繋がりを持つ事ができ、さらには小黒町外の地域からも開催のご要望が聞かれました。

### 【今後の活動】

- ・認知症の理解を深めるために、地域や法人職員に向けての認知症サポーター養成講座の開催を進めていきます。
- ・地域の小学生などを対象にした楽しい食育企画の開催を継続していきます。

## 食育企画風景



当日は法人職員も数名参加して介護現場と連携しながら開催することができ、カレーライス作りに加え、栄養士からは包丁の使い方や野菜の皮むきのやり方の説明、食に関する紙芝居やクイズもしていただきました。参加者からは「楽しかった」「また参加したい」とのお声も聞かれ、今後も取り組んでいきたいと考えております。



※「かけこみコール100番の家」  
に事業所登録しました。

## ■ 教育

記入者：永田

### 【取り組んだこと】

- ・新人、現職員を対象とした導入時研修の準備を行い、9月に第1回必須・専門研修を開催しました(オリエンテーリング・接遇・コミュニケーション・メンタルヘルス・個人情報保護・高齢者虐待・身体拘束・10の基本ケア)。

### 【成果】

- ・参加した職員には、法人理念や方針を理解・共感していただき、利用者の笑顔や自立支援に向けた介護スキルについて学んでいただきました。
- ・グループワークを多く取り入れ、より実際の現場で活かせる内容としました。

### 【今後の活動】

- ・引き続き、新人、現職員への研修開催を進め、その後はリーダー、管理者への開催を計画していきます。
- ・受講者へのフォローアップ体制について委員会で検討して行きます。

## 職員研修風景



### 〈参加者の声〉

- ・職員基準で考えるのではなく利用者の立場になって考え、行動していく事が大切であると再認識できた。
- ・行動指針や職場のルールをまもりながらチームケアを行っていこうと思う。
- ・職員間で考えを統一する為に日ごろから話し合いを行って行くことが重要であると感じた。
- ・介護保険の細かい内容についてはまだ知らない事が多いので、これから一つずつ学んでいこうと思います。

## ■ 事故発生防止

記入者：永田

### 【取り組んだこと】

- ・毎月の事故内容を確認を行い、事故の原因、対策についての情報共有を図り、同様な事故の再発防止に努めました。
- ・日常の中のヒヤッとした事例を出し合い、事前の事故発生防止策の話し合いを進めました。
- ・入居者、利用者の生活動作能力を点数化し、介助量が必要な動作の見える化を図りました。

### 【成果】

- ・昨年度に比べ同一期間内の事故件数が約4割減少しました。
- ・生活動作の点数化によってベッド移乗や入浴動作の点数が低く転倒リスクがある方に、介助バー【\*1】や浴槽手すり【\*2】など、利用者、入居者ごとの動作能力に応じて安全でスムーズな動作獲得を目的に福祉用具を活用した環境整備を行いました。

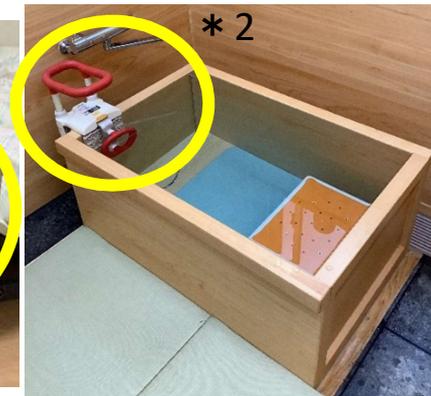
### 【今後の活動】

- ・利用者の自立支援を目的として、その時の状態に応じた介護機器や福祉用具の活用方法についての学習会の開催について協議してまいります。

居室



浴室



介護職員、理学療法士と協力して利用者の日常生活動作を点数化しました。点数化する事で入居者、利用者に合わせた介助方法ができるようになり、転倒・転落事故の予防に繋がっています。また点数化したことにより、福祉用具を活用する事で動作の自立度が向上する方に対しては、L字の介助バーや浴槽台、浴槽手すりを設置し、安心感や動作のスムーズさや安定性の向上、信頼関係の構築にも繋がっています。

※点数化に使用した評価方法

FIM(機能的自立度評価表)…日常生活動作における介助量を運動項目と認知項目の計18項目を7段階で評価する方法。

## ■ 感染対策

記入者：丸岡

### 【取り組んだこと】

- ・感染症対策チェックリストを作成し、月に1回不定期に確認を行いました。
- ・検査の結果を基に各部署が感染症対策についての改善を行いました。

### 【成果】

- ・クラスターの経験からBPCマニュアルの見直しが行われ、感染症対策能力向上の為にチェックリストを作成しました。
- ・感染症予防のカートがユニット毎に1台、計6台常備されました。物品管理も定期的に行われ、常に感染症に備えている状況になっています。

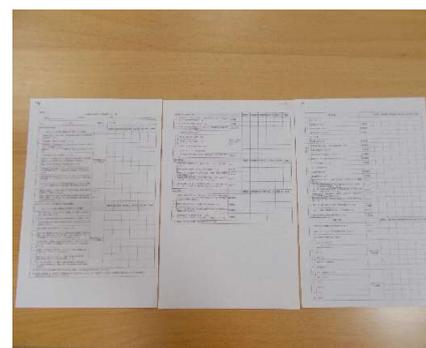
### 【今後の活動】

- ・基本予防策の向上の為に、感染症対策チェックを継続します。

感染症対策カートとガウン装着時の様子



感染症対策チェックリスト



・感染症委員が感染症対策についての検査を各部署で月に1回行いました。利用者に熱発者が発生したと仮定し、実際にガウンの装着手順や汚染物の処理を実施してもらいました。実演にそぐわない検査項目は聞き取りを行い回答していただき、物品の補充状態やマスク、フェイスシールド、携帯消毒液等の着用率等は目視で行いました。

## ■ 身体拘束廃止・虐待防止

記入者：黒川

### 【取り組んだこと】

- ・身体拘束委員を中心に各ユニット、夜勤者会議で利用者対応について職員間で協議を重ねて対応方法の検討を図りました。
- ・利用者ごとに適切なケアかできているかを全職員を対象に「虐待の芽チェックリスト」を活用して自己チェックを実施しました。

### 【成果】

- ・委員を中心に協議を重ねた利用者対応について各ユニット間で共有し、適切なケアの統一が図れました。
- ・各ユニット会議や夜勤者会議にて身体拘束、虐待事例の確認・検討を行っておりますが、事例発生はありませんでした。

### 【今後の活動】

- ・ミーティングや会議を通して定期的に身体拘束や虐待の芽をチェックし、やむを得ない場合のマニュアルについても委員を中心に周知、徹底を図って行きます。

## 虐待の芽チェックリスト

認知症の方に対し適切な対応ができていますか (例 無視したり罵詈雑言をした発言をしませんか)	している	していない	見たこと・聞いた事がある
⋮			
安全、適切な移動動作ができていますか (例 三角移動や10の基本がけに基づいた移動動作ができていますか)	できる	できていない	見たこと・聞いた事がある
⋮			
適切なトイレ誘導が行えていますか (排泄行為表をみて定時誘導ができていますか)	している	していない	見たこと・聞いた事がある
⋮			
一人一人のけがの理由と説明が行えますか (例 ケアプランに口を通し実行していますか)	できる	できていない	見たこと・聞いた事がある

・「虐待の芽チェックリスト」は接遇、コミュニケーション、プライバシー保護、介護技術、安全配慮の項目について不適切ケアを行っていないか自己点検を行う内容となっています。また自身のケアの振り返りだけでなく、これを基に委員が中心となってミーティングで事例検討を行い、チーム全体で高齢者虐待防止活動を行っています。

## ■ 給食

記入者：加藤

### 【取り組んだこと】

- ・行事食やめんの日の内容確認し共有しました。
- ・利用者に食についてのアンケートを取り、要望などを取り入れました。
- ・利用者の声、高リスク者状況確認し食事形態の変更を行いました。

### 【成果】

- ・行事食やめんの日には普段の食事とは違う雰囲気になり摂取量のアップにも繋がりました。
- ・食べたいものを食べる事が出来、喜ばれました。
- ・食事の形態を見直すことで摂取量のアップに繋がりました。
- ・全利用者の状況を確認することでリスクを把握でき、委員会で共有することができました。

### 【今後の活動】

- ・今後も月一のお好みお食事会と各部署で行事食を計画し実行していきます。

### 嗜好調査アンケート

令和4年 第1回 嗜好調査

2022年5月  
きらめき福祉会 きらめきの里 鯖江  
お食事について皆さんのご意見を伺いたしております。  
皆様は是非ご回答くださいお待ちしております。

利用場所 特養(1階 2階) 小規模 年齢 性別 男・女  
グループホーム

①お口の今の状況 自分の歯 入れ歯 異常 有 無  
②使っている器具は使いやすいですか? 使いやすい 使いづらい  
使っていない器具は何ですか?  
1.おだし 2.スプーン 3.フォーク 4.茶碗 5.おわん 6.天皿 7.丸小鉢 8.四角小鉢 9.盛り止めお盆  
(使っていない器具の番号)

③これをつかうと食べやすいと思う食器はありますか?  
④ 食欲はありますか? 良好 普通 あまりない  
⑤ 楽しいときや大声で笑うときはありますか? ある ない  
⑥ ももぐりでなかなか噛み砕けないことはいくらですか? ⑦ 飲み込みがつかないことはありますか? ある ない  
⑧ 主食(ごはん)の量は多いですか? ⑨ 主食(ごはん)のかたまりは多いですか? 多い ちょうどよい 少ない 多い ちょうどよい やわらかい

### バイキング形式の昼食の様



・「食についてのアンケート（嗜好調査）」では利用者の食べたい物や味付け、量など食の好みについて知ることができました。また食事についてだけでなく、義歯の状態やその人に合った食器の選定、咀嚼や嚥下状態についても回答をいただき、口腔機能や嚥下能力の維持・向上といった自立支援も含めた内容になっています。

・行事食では利用者に食べたいものをお聞きし、選択してもらうことで楽しい食事、食欲の亢進に繋がっています。